



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「ともに光の中を歩もう」	“Let Us Walk in the Light -Together.”
アジア地域会長主題	「ワイズ運動を尊重しよう」	“Respect Y' s Movement ”
西日本区理事主題	「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 “Healthy mind & healthy body make healthy club”	
中部部長主題	「愛し合い、助け合い、心はいつも青春！」	
金沢クラブ会長主題	「語り合おう 伝え合おう 楽しいワイズライフを」	

2017 9 月間強調 Menettes

今月の聖句(担当 山本 典子さん)

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐みの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身につけなさい。互いに忍び合い責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。

コロサイの信徒への手紙 3章 12～13節

9月強調月間

各クラブでメネット例会を企画し、メネットの参加を促しましょう。国内プロジェクトへの理解を深めましょう！

中道京子メネット事業主任

(神戸クラブ)

9月例会 プログラム

とき	2017年9月21日 (Thu.) 18:30～20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
会費	¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 (メネット)
司会	澁谷節子メネット
開会・点鐘	山本典子メネット会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ハッピーハースデー	幸正一誠会長
ゲスト紹介	山内ミハルさん
食前の感謝	数澤淑子メネット
スピーチ	松田章一氏
	“ことばの哀しみ”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	伊藤悦子メネット
YMCAの歌	一 同
閉会・点鐘	山本典子メネット会長

8月 クラブ活動状況

第1例会 (8月17日 Thu.)	
メ ン:	朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、西 山内、山本 (浩) (8名)
メキップ:	清水
出席率:	140 %
メネット:	伊藤、数澤、澁谷、朝倉 (秀) (4名)
ゲスト:	服部千鶴氏
第2例会 (8月1日 Tue.)	
メ ン:	伊藤、数澤、澁谷、西、山内 (5名)
メネット:	数澤 (1名)
ニコニコタイム	13,000円
クラブファンド	累計 304,000円
B Fポイント	
切手	0g 累計 950g
現金	0円 累計 0円

会 長	幸正一誠	書 記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
直前会長	西 信 之	メネット会長	山本典子

第一例会:	毎月第三木曜日 18:30～20:30
	金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
第二例会:	毎月1日 18:30～20:00
	金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

奇跡の再会 佐藤豪先生のこと

山本 浩一郎

長い間ご無沙汰していた佐藤豪（たけし）先生と再びお会したのは、先生が1990年に金沢工業大学の学長に就任されたときでした。慶応大学理工学部の教授を退任されて金沢工大に移られたのです。先生を思い出し、この記事を書こうと思ったのは、8月例会でスピーチされた服部さんのご主人が金沢工大副学長をされていたと伺ったからです。

最初にお会いしたのは1961年、大学のキャンパス。先生は機械工学部の教授、私は電気工学部の1年生でした。燃焼機構の研究で功績をあげられたとお聞きしました。しかし教えを受けたのは授業ではなくサークル活動の場でした。キリスト教学生奉仕団（WUS）の集会の指導をされていました。クリスチャンとして優しく神の愛と恵みについて教えていただきました。全国の夏休みキャンプに参加したりしていましたが、次第に参加者も減り、わたしも足が遠のいていきました。学生運動の大きなうねりの中で学園が学外の問題で炎上する事態となったからです。

1960年に日米安全保障条約（新安保）制定、それから10年間続く安保闘争の始まりでした。学校は学生によって封鎖され、東大安田講堂籠城事件を契機として収束していくこととなります。1964年には東京オリンピック開催。戦後日本の本格復興、経済成長の時が来たのです。まさに激動の時代でした。今年には戦後72年、この時に定められた日本の進路、日米安保と経済成長ファーストの2本の鉄路から外れることができず、今も足掻いているとあって良いでしょう。

卒業してコンピュータ会社に就職しました。経済界全体が急速な右肩上がりを求める中、さらに大量に生産し、販売することが求められていました。当時コンピュータは小型でも洋服ダンス2、3台の大きさでした。これを机1個に、将来は机の上の本1冊に小さくするという目標を立てました。その実現のため新鋭工場を石川県に作ろうと計画し、金沢に家族ごと転勤しました。そこで金沢教会に迎えていただき受洗いたしました。

業務も軌道に乗り始めたとき、技術的な相談をするため足を運んでいた金沢工業大学に、佐藤先生が学長として赴任されたのです。早速お会いしました。温厚な人柄はそのままに一回りも二回りも大人物に成られたように感じました。お互いにクリスチャンとしてお会いできたことを喜んでくださいました。学校との共同研究も進めさせていただきました。

神様が計らってくださった奇跡の再会だと思います。歴史に“もし”はありませんが、学生時代にもっとキリスト教に近付いていたらどうなったか、と思うことはあります。YMCA、ワイズメンの重要な使命に若者への働き掛けがあります。かつて佐藤先生がなさっていた大学生への働きを金沢クラブでも果たさなければ。皆さんと共に考えましょう。今、最も主が望んでおられることではないでしょうか。

7月例会の報告

いよいよ会長主題「語り合おう、伝え合おう、楽しいワイズライフを」を掲げて2017～2018年度がスタートしました。

清水メンが所用のためお休みのため代わって、数澤メンが司会をいたしました。

ハッピーバースデイは数澤メン85歳、澁谷メン81歳のお二人です。

今月のテーブルスピーチは10年前にもお話いただいた服部千鶴氏にお願いいたしました。



「ボランティアを続けて」と題してであります。ボランティアの大切さを改めて認識いたしました。

服部さんは四国愛媛の出身で81歳ながら元気にボランティアに励んでおられます。大阪の淀川キリスト病院で20年にわたり病院事務業務とボランティア業務を経験なさり、金沢へ移られてからも（ご主人は金沢工業大学機械工学教授副学長）県立中央病院でボランティアグループ桜会として奉仕をなさっておられます。

- * 県立中央病院での活動は66名のメンバーで9時～15時玄関ホールで受付業務を支援している
- * それと他病院と違うところは小児病棟での活動です。付き添いの方々へのコーヒーサービスをしている。小児病棟でクリスマスを祝う事ができた・
- * 各病棟に文庫コーナーがある。【高桑様からの寄贈本】の管理、整理。

課題

- *ボランティアは生活の一部と思って続けること。
 - *アテにされる人になる。
 - *メンバーの補充が困難。
 - *男性を募集している。
 - *来年新築オープンするので支援内容が変わりそう。
- (文責 澁谷 洋太郎)



~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆第 21 回中部部会&金沢クラブ創立 70 周年記念式典

- 日時：2017 年 9 月 18 日 (祝・日)  
 場所：金沢ニューグランドホテル  
 講師：加賀友禅作家 毎田 仁嗣氏  
 演奏：横笛奏者 藤舎 真衣氏  
 プログラム：
- 9 月 17 日 (日) 18：30～フェローシップ アワー
  - 9 月 18 日 (月・祝)
    - 9：00 城庭ツアー
    - 12：00 受付
    - 12：30 中部部会 バナーセレモニー  
 礼拝  
 開会点鐘・挨拶  
 来賓祝辞  
 記念講演  
 写真撮影
    - 15：00 金沢クラブ創立 70 周年記念式典  
 挨拶  
 来賓祝辞  
 金沢クラブ 70 年の歩み
    - 15：15 懇親会 横笛演奏  
 アトラクション  
 アピールタイム
    - 17：00 閉会

**松田 章一氏プロフィール**

昭和 11 年 9 月生まれ  
 石川県能美市生まれ  
 金沢大学法文学部卒  
 金沢大学付属高校校長  
 金沢ふるさと偉人館館長  
 鈴木大拙館館長

☆部長公式訪問予定

- ・名古屋東海クラブ・名古屋南山クラブ合同例会  
 日時：9 月 14 日 (木) 18：45～20：30  
 場所：名古屋 ラ スースアン  
 同行：伊東 仁信中部会計  
 数澤 輝夫中部事務局長
- ・四日市クラブ・津クラブ合同例会  
 日時：10 月 12 日 (木) 19：00～21：00  
 場所：YMCA 幼稚園 or 四日市文化会館
- ・金沢犀川クラブ  
 日時：10 月 9 日 (月・祝)  
 時間、場所、同行者については未定
- ・京都部部会  
 日時：9 月 10 日 (日) 15：00～20：00  
 場所：ウェスティン都ホテル京都
- ・六甲部部会  
 日時：9 月 24 日 (日) 13：30～18：00  
 場所：六甲 YMCA・六甲荘

☆ジャガイモが入荷します

- 日時：10 月 8 日 (月・祝) 10：00  
 場所：山内宅車庫  
 販売価格：ジャガイモ (農林 31 号) 10kg 1,900 円  
 ジャガイモ ( 同上 ) 5kg  
 くりかぼちゃ 10kg 2,500 円  
 3 種混合 (農林 31 号・カボチャ・玉ねぎ)  
 申込先：幸正一誠会長まで

Happy Birthday

山本 純美さん 9 月 22 日

10 月の担当

聖句担当：数澤 輝夫君  
 ブリテン執筆：西 信之君  
 伊藤 悦子さん

鳥越のそば

「今日、3時間ぐらい時間取れたので、どこかランチ行こうか」と朝倉から電話がありました。夕方のテレビ放送の麵紀行で紹介されていた、「蕎麦 やまぎし」に行ってみたいと思っていました。その主人は金沢駅近くで蕎麦屋をしていた人で実家のある旧鳥越に移り、開店したらしい。警察を退職し、蕎麦屋を開業との話に興味を持ってしまいました。

鶴来を通り、迫る山々、雨の多いこの夏は緑が生き生きしていました。大きな橋を渡り、川原の石も大きく、川幅も広くなり眺めながら走りました。

鳥越は時々お米を買いに農園へ出掛けていましたから、知っている道でもありました。

農園を越えて走ると、これでいいのかなあ〜と思いつつ、だんだん知らない道となりました。【落石注意】の看板が次々と出ていて心配しながら通り抜けましたが、ナビの目的地なのに分からない!! 【左礫町】って書いてある。「ここや!」曲がりくねる道に、突然道路脇に車が10台ほどは繋がって止まっていました。

急いでお店に入ると60代70代の人達が40人は座っておいでました。

昔の大きな農家の家には釣り合わない発券機が玄関に置いてあり、田舎粗挽き・田舎・白と三種類のお蕎麦が案内されていました。初めてのお蕎麦、田舎大盛り1,000円と普通盛り800円にしました。

席に着くとお店の人が「43、44、45と数えて…50ここまで!」と入り口の戸に【本日完売】と貼り紙を出していました。どうも一日50食らしい。この時ランカランと12時の鐘が鳴り響きました。懐かしい鐘の音です。

【左礫町】「この町なんて読むのですか?」とお店の人に聞くと「ひ・だ・り・つ・ぶ・て です」。つぶてというのは小さい石の事らしい。私は読めないわ!! お蕎麦はなかなか順番がきません。それでも合席になった人と話すのも楽しい事でした。テレビを見て来られた人、人に聞いて来られた人、雑誌を見て来られた人。天井には大きなアブも行ったり来たりしていました。そこへ一時間経ってお蕎麦がきました。お箸の太さほどもあるお蕎麦が目前にありました。お蕎麦は口にはいると頑張つて噛むのに力がいき、そこがまた美味しいお蕎麦です。今度来る時は開店と同時に入らなきゃと思いました。

沢山の靴の中から自分の靴を見つけて、無事帰路につきました。

(朝倉 みゆき 記)

11月例会のお知らせ

11月は恒例の「芋煮会」です。

3連休の真ん中ですが、ご予約に入れておいてくださいね。

日時：11月4日(土・祝) 10:30~14:00

(雨天決行)

場所：内川スポーツ広場

会費：500円

YMCAの少年会員は無料(ご招待)

持ち物：お椀、箸、敷物

《今年の芋煮会》

昨年は残念ながらYMCAの少年・少女たちの参加はありませんでしたが、晩秋の良く晴れ渡った青空の下、福井県大野から取り寄せたサトイモの他、牛肉・葱・コンニャクをお酒と醤油だけで薪で炊き上げた東北風の芋煮……。五郎島金時の焼き芋も加わって秋の味覚を楽しみました。

